

西部ブロック勉強会報告書(平成24年-1)

日時	平成24年5月25日(金曜日) 19:00～21:00
場所	中区地域福祉センター大会議室1
参加施設	矢野おりづる園、広島市総合リハビリテーションセンター、大野浦病院 広島グリーンヒル病院、廿日市野村病院、広島市立広島市民病院 荒木脳神経外科病院、介護老人保健施設花の丘 (合計15名)
I. 成人症例 「シャント再建術・脳圧調整後に摂食・嚥下機能の飛躍的な改善を認めた二次性正常圧水頭症の長期経過の一例」 発表者:広島市総合リハビリテーションセンター 本多洋平 方法:動画をまじえパワーポイントにて発表。資料配布。 内容:発表(45分)、質疑・応答・総括(15分)。 ・筋緊張への対応、嚥下機能への影響、コメディカルとしての関わり、他職種との連携、前院への情報提供、医師への情報提供に関する質疑・応答。 ・発表者からの質問も含め、大野浦病院五郎水さんから総括。	
II. 小児症例 「広汎性発達障害児へのSTのとしての関わり」 発表者:大野浦病院 田頭剛 方法:グループワークをまじえパワーポイントにて発表。資料配布。 内容:発表(30分)、グループワーク・各グループの発表(20分)。 ・2～3人の6グループでグループワーク実施し、各自意見をまとめ発表。 ・グループワーク中に適宜質疑応答。 ・各グループの意見を踏まえ、田頭さんより実際の対応を報告。	
III. 今後の改善点 1. 勉強会案内時の発表内容等の情報伝達が不十分。 →事前の情報提供を十分に行い、多くの会員参加を募る。 2. 比較的参加者の発言が多かったが、更に自由な発言ができるような雰囲気作りが必要。 →机の配置や声かけを工夫する。	
次回日程:平成24年6月29日	

文責:水戸裕香